

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.42 2021.12.8 文責 上谷基博

緊急の呼びかけです。登校時間の改善を!!

8:20からの職員朝礼を終えて、昇降口に行くと、駆け込んでくる人が100人ではきかない状態になっています。8:25のチャイムが鳴り終わった後にも100人を下らない人が入ってきます。もちろん遅刻ではありませんが、余裕がないと言うか、一歩間違えばケガにつながるのではという勢いです。手指の消毒も不十分!「おはようございます!」と声をかけてもスルーの人が圧倒的に多い気がします。

私は毎朝7:45ぐらいから校門に立って登校してくる人にあいさつをしていますが、その時とは全く違った光景です。



<8:25のチャイム以降の様子>



朝の5分は大きいということを承知の上で言わせてもらいます。「あと5分早く登校する努力をしてほしい。」8:25のチャイムを教室で聞いてほしい。8:30からのスタートタイムを余裕をもって始められるようにしてほしい。

特に3年生のみなさん、4月からの新生活を考えてみてください。今より遅い時刻に家を出ることはまずないと思います。電車等の交通機関

を利用して登校する人も多いでしょ。場合によっては今よりも1時間ぐらい早い時刻に家を出なければならない人もいるはずです。今から習慣化しておくことがいずれ大きく生きてきます。少しでもはやく朝の昇降口での人の流れが良い方に変わることを期待したいと思います。

かしの木学級で焼き芋作りをしました。



12月3日(金)快晴の中、かしの木学級のみんなが学校の畑から収穫したサツマイモを使って、焼き芋作りをして楽しみました。

このイベントは毎年の恒例行事のようで、学校近くにある野外活動センターで焼いていましたが、センターが閉鎖になったことで、焼くことができる場所を探していました。野焼き等が難しいご時世ですから、なかなか見つからなかったのですが、福祉施設『どんぐり』さんが場所を提供してくださり、開催することができました。

まずみんなでサツマイモを洗い、キッチンペーパーで包み、さらにアルミホイルを巻き付ける作業を行いました。ここで先生達の出番です。2人のベテラン先生が火の加減に気を配りながら、落ち葉を投入します。地道な作業です。この時間、みんなはレクレーションで楽しんでいました。

最後にみんなで食べた焼き芋はさぞかし美味しかったことでしょう。

日々の授業を大切にしよう!



先ほど校内を回りながら授業を見せてもらっていました。

授業をしなくなつて6年か。あつ、上谷は7年前まで市内の中学校で数学を教えていました。さっきの時間もあるクラスで問題演習をやっていたので、ついつい教室に入らせてもらい、悩んでいた人にちょっとアドバイスなどを。勉強を教えてくれたくて教員になった訳ですから、やっぱり血が騒ぐというか。笑

期末テストが終わりました。今も返却された答案用紙を持って廊下を歩いている人がいました。「どうだった?」と尋ねると「良かったです!」と返ってきました。おーっ!!

テストは終わりましたが、学びはこれからも続きます。みなさんには1時間1時間の授業を大切にしてほしいと思います。テストのために授業を受けているんじゃないよね。わからないこと、知らないこと、「これってどうなるんやろ?」みたいな疑問があつて初めて学びが始まります。また学んだことを知識で終わらせるんじゃなく、「どう活用するか」「どうつなげるか」までを考えることが重要です。

そのためにも以前にも言いましたが、主体的に“前のめりで”授業を受けてほしいな。先生方も日々の授業、張り切ってお願いします!!

「ひよっとしたら」と思う人は担任の先生まで申し出てください。

みんなの中には部活動以外で何かしらの活動(習い事等)をしている人もいますね。自分の興味のあることに打ち込むことは本当に素晴らしいです。

毎年、香芝市教育委員会では優秀な成果を挙げた就学前のお子さんから中学生までを対象に教育委員会表彰というものを行っています。全国大会でも入賞レベルと毎年数人(数団体)しか選考されないんですが。このようにかなりハードルは高いです。

対象はスポーツの分野だけでなく、絵画や作文のコンクール等も含まれます。

みんなの中で「これはどうだろうか」というものがある人は12月10日(金)までに一度担任の先生に申し出てみてください。

